

清流 ニュース

発行所
八王子市子安町 1-22-25
清流寺
清流ニュース編集室
電話 (042) 646-0287 (代)
FAX (042) 644-1164
http://seiryuji.jp.org/

平成二十八年度総祈願
本年度教化誓願達成
佛立開導日扇聖人生誕二百年慶讃
佛立開花運動第四年度御奉公成就之御願
晨尊三十三回御諱報恩御奉公成就
役中後継者養成・法灯相續促進

三月の御総講日

一日 十時 御修行日
七日 十時 バースデー総講
日序上人報恩祈念
十三日 十時 高祖御命日
十七日 十時 開導御命日
廿五日 十時 門祖御命日
於 清流寺
十二日 十時 高祖御速夜
十六日 十時 開導御速夜
廿四日 十時 門祖御速夜
三十日 十時 歡尊御命日
於 羽村別院

特別行事

廿日 十時 春季彼岸会総回向
(別院も合同)
廿六日 十時〜十六時
東京中央布教区前期口唱会
於 当山

会議

一日 御総講後 役中会議
廿日 午後二時 参事会
廿五日 御総講後 教区長会議

門祖日隆大聖人御開山会式

晴天のお計らいの下盛大に奉修



ご法門をお説き下さる吉田日景上人

去る二月二十一日、本年度の門祖日隆聖人ご開山会が、松山・松風寺の御高職、吉田日景上人をお迎えして盛大に奉修されました。

吉田御導師は、前日より来八されてのご奉修で、随伴のご信者さん方も、十名を超えるご参詣を下さり、佛立開花運動第四年の幕あけにふさわしい御会式となりました。

御教歌

いはずともしれたことをば
祖師の御本意題目の五字
を引かれて、
しらぬかな

大意

分かつていると思えることも、念には念を入れ、時にはしつこいぐらいに教えることが大事です。



吉田御導師、当山住職と松風寺さんのご信者さん方

ご信心は、そうして「言う人」があればこそ育つのですよと仰せの御教歌です。

いよいよ始まる!

朝参詣強調週間

三月二日〜六日
第一連合担当

本年もいよいよ朝参詣強調週間のはじまりです。

今更申すまでもありませんが、開導聖人ご生誕二百年慶讃ご奉公、日景上人三十三回御諱報恩ご奉公円成をめざし朝参詣に気張りましょう。

- 三月二日 (水) 元八王子教区
- 三日 (木) 八王子東教区
- 四日 (金) 八王子西教区
- 五日 (土) 八王子南教区
- 六日 (日) 八王子北教区

三月廿日十時

春季彼岸会総回向

本年は第四連合も合同奉修恒例の春のお彼岸は、本年は諸般の事情により、羽村、青梅教区も本寺で合同の奉修となりますのでお間違いのないように参詣願います。

ただし、廿四日の門祖聖人御速夜総講は例月通りの奉修となりますのでお間違いのないように参詣願います。

三月廿六日(土)

東京中央布教区

前期終日口唱会
於 当山

今月廿六日(土)午前十時より午後四時迄、東京中央布教区前期終日口唱会が、当山にて実施されます。

この口唱会は、布教区管内十一ヶ寺のご弘通隆昌発展を目的として、毎年、前期、後期と年二回実施されており、本年は当山でお受けすることになりました。

佛立開花運動の円成をめざし、各寺院からも大勢のお参詣者があります。ご弘通の花がどんどん咲くことを祈念して、一人でも多く参詣させて頂きましよう。

日序上人御十七回忌報恩ご奉公御有志奉納者氏名(その七十五)(教区順。敬称略。順不同) 二十八年二月十四日現在 合計九四八名、一七九八口



日景上人要語録

善 聴
ぜん ちょう

御教歌
法門はきくたびごと肝心の
所をきくをきくといふなり

「我が信を決せんには法を聞くべし、他を化せんには法門を思ふべし」のみ教えを奉じ、法門の善聴に心がけ、即

断乎として行ふ決断力が必要です。しかしその決断力を出すのが中々の難事で右せんか左せんかと迷ってしまう場合が多く、極めて意気地のないのが私共の実体です。ですから些細なことでも占師に見て貰わぬと動きのとれない人もありますし、日のよしあしや方角の良否、年まわりなどを、年中気にして暮らしている人もあります。一方、その弱点につけこんで、一月以内に病人が出るとか、災難があるとかが脅しをかける悪質な宗教家

も相当あって、迷い易い、気の弱い人はおちおち眠れぬ程に心配したりして彼等の餌食になるのが常です。又、中にはあれもこれもと欲張り過ぎて、二兎をおうものは一兎を得ずというような愚かな迷い方をする人もあります。

「迷えば凡夫、悟れば仏」と昔から申しますが全くその通りで、迷い心を退治することができたなら確かに仏様の境界に安住して、幸福な安穩な暮らし方ができるでしょう。乃至、しかし、又、「迷わぬ者に

悟りなし」との諺もあって、迷うことを一概に批難できない面もあります。迷い苦しんで、御法にすがり、成程と悟った人の方が、苦心もしないで、ただ教えて貰えばと考えている横着な人よりもずっとましです。日々の信心修行でも、体当たりのご奉公で、いろいろの問題にぶつかり、どう決断したものかと迷って御指南を熱心に聞く。そこで信心が増進するのです。ご奉公もせず、どう解決をなすべきかと悩みのない人は、真剣にご